様式３

令和6年度デマンドサイドマネジメント表彰　応募申請書

（総合システム部門）

令和　　年　　月　　日

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

理事長　小宮山　宏　殿

（申請者１）　住所／所在地

　　　　　　　個人名／団体名

㊞

　　　　　　　代表者名（団体の場合）

（申請者２）　住所／所在地

㊞

　　　　　　　個人名／団体名

　　　　　　　代表者名（団体の場合）

※　申請者欄は、単独申請の場合は、1か所のみ記入してください。

※　申請者が多い場合は、適宜欄を増やしてください。

【　応募件名　】

* 応募件名は建築物名称その他簡潔なものとし、30字以内で記載をお願いします。

|  |
| --- |
| （事務局記入欄）  受付年月日　　　令和　　年　　月　　日  　番号　　　　　　総合システム No. |

【申請者連絡先、団体概要】

* 申請者１

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 担当者所属部署 |  |
| 担当者役職 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者所属部署所在地 | 〒 |
| 担当者電話番号 |  |
| 担当者E-mail |  |
| 団体概要（業種、創立年月、資本金、従業員数、事業内容等） | |

* 申請者２

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 担当者所属部署 |  |
| 担当者役職 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者所属部署所在地 | 〒 |
| 担当者電話番号 |  |
| 担当者E-mail |  |
| 団体概要（業種、創立年月、資本金、従業員数、事業内容等） | |

※　単独申請の場合は、1か所のみ記入してください。

※　申請者が多い場合は、適宜欄を増やしてください。

※　個人で応募の場合は、担当者氏名～担当者E-mailの欄まで記入してください。

【応募内容】

　応募システムに係る各項目について記入してください。各項目のスペースは自由です。なお、補足説明のために別紙資料を添付することは可能です。

１．評価してもらいたいポイント（要点、200字程度）

２．開発・採用の目的、背景

３．応募システムの概要

概要に加えて、熱源システム図等を示してください。

４．応募システムの特徴

（１）電気需要最適化効果

電気需要を最適化する効果を、定量的に記載してください。

（一例）

* 再エネ余剰電力の発生時に電気需要の増加を可能とする効果
* 電気需給逼迫時にピーク電力を削減する効果

（蓄熱や蓄エネルギーにより電気需要の時間帯をシフトする場合や、省電力により電気需要を削減する場合を含む）

* 下げDRまたは上げDRの要請に対応した実績や、対応を可能とする技術、仕組み

（２）省エネルギー性

省エネルギー性につき、数値的表現により記載してください。

（一例）

* 本システムを導入したことによる標準的システム、標準的建物と比較した一次エネルギー消費量の削減効果
* COP値

（３）先進性・創造性

本システムの先進性・創造性につき、自由に記載してください。

（４）普及性

本システムが、優れたシステムの普及に資する点につき、記載してください。

（一例）

* 事業継続性など、普及に資する要素を有している場合
* 他の事例で導入または参考としやすい汎用的な技術や取組みを有している場合
* 発信力、波及性を有している場合
* 普及に向けた活動を行っている場合
* 経済性（イニシャルコストの増加分をランニングコストの低減により回収できる年数等）

５．各申請者の貢献

　複数の申請者による共同応募の場合、システムを開発・採用するにあたって、それぞれの申請者が果たした役割を記述してください。単独応募の場合は、記載不要です。

６．その他

①　知的財産権の取得状況（国内、国外を問わず取得済み、または申請中のもの）

②　受賞歴の有無（表彰を受けた機関、団体名、年月日、表彰種類等）

③　運用状況

（運用実績のあるものは、運用開始年月。運用開始前のものは、運用開始予定時期）